

IP リモートマイク端末

N-8610RM

このたびは、TOA IP リモートマイク端末をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
正しくご使用いただくために、必ずこの設置説明書をお読みにになり、未長くご愛用くださいますようお願い申し上げます。

目次

安全上のご注意	1	壁掛けで使用するとき	3
概要	1	リモートマイクの表示ラベルの取り付け	5
特長	1	接続のしかた	7
設置のしかた	2	付属品、別売品	8
卓上に置くとき	2	付属品	8
		別売品	8

安全上のご注意

- ご使用の前に、この欄を必ずお読みにになり正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- お読みにになったあとは、いつでも見られる所に必ず保管してください。



注意

誤った取り扱いをすると、人が軽傷を負う可能性が想定される内容
および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

AC アダプターは指定のものを使用する

指定以外のものを使用すると、火災の原因となることがあります。



強制

概要

パケットオーディオ技術*を採用したパケットインターカムシステム（IP ネットワーク対応型インターカムシステム）の IP リモートマイク端末です。

ネットワーク（LAN または WAN）に直接接続するだけで、ページング（呼び出し）放送や IP 端末間の相互通話ができます。スマートマトリクス IP モジュール SX-200IP と組み合わせて使用すると、スマートマトリクスシステム SX-2000 システムへの放送もできます。

* ネットワーク上での音声伝送に関する技術

特長

- 既存のローカルネットワーク（LAN）または広域ネットワーク（WAN）を利用して接続できます。また、光ファイバーのネットワークにも簡単に接続でき、距離の制限がありません。
- 専用の N-8000 設定ソフトウェアを使ってパソコンからシステムの集中管理ができます。
- パソコンからブラウザを使用してメンテナンス（動作ログやネットワーク状態の確認など）することもできます。
- PoE（Power over Ethernet）に対応したスイッチングハブと接続すれば、AC アダプターなしでも動作します。
- 別売のリモートマイク拡張ユニット RM-210 を接続すると、機能キーおよび表示灯を 10 単位で拡張できます。RM-210 の接続台数は、AC アダプター使用時は最大 4 台、PoE 給電時は最大 2 台です。
- 別売のリモートマイク壁掛金具 WB-RM200 を使用すれば、壁に取り付けることができます。

設置のしかた

■ 卓上に置くとき

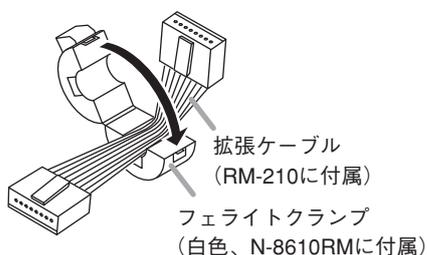
● N-8610RM と RM-210 の連結のしかた

リモートマイク拡張ユニット RM-210 を追加してリモートマイク端末 N-8610RM を拡張する場合は、RM-210 に付属の拡張ケーブルと連結金具を使用してお互いを連結します。以下の手順で連結してください。

1 N-8610RM と RM-210 を裏返して、お互いを密着させる。

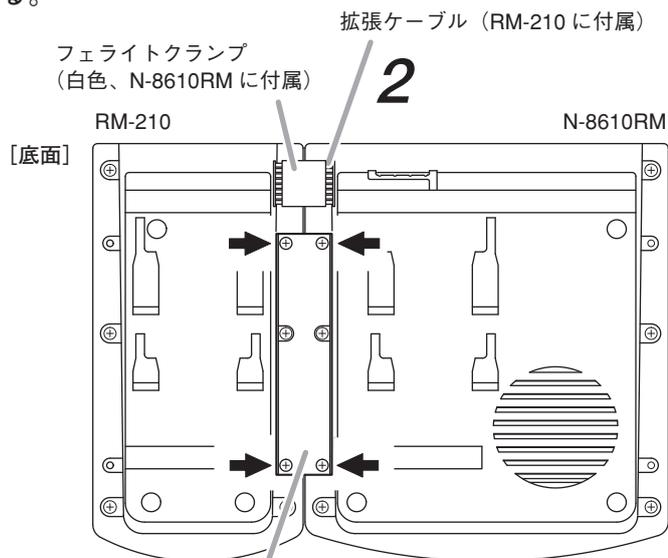
2 RM-210 に付属の拡張ケーブルで、N-8610RM 側面の RM-210 接続端子 (EXTENSION) と RM-210 側面の RM 接続端子 (EXTENSION) を接続する。

このとき、N-8610RM に付属のフェライトクランプを拡張ケーブルに取り付けてください。



3 RM-210 に付属の連結金具 B を使用して、N-8610RM と RM-210 を連結する。

右図の矢印で示した箇所を RM-210 に付属のねじ 4 本で留めます。

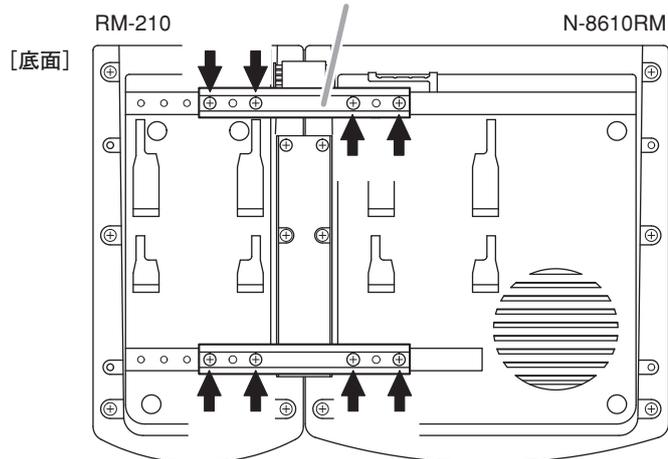


3 連結金具 B

4 連結金具 A

4 RM-210 に付属の連結金具 A (2 本) を使用して、N-8610RM と RM-210 をしっかりと固定する。

右図の矢印で示した箇所を RM-210 に付属のねじ 8 本で留めます。



※ RM-210 をさらに連結する場合も、同様の手順で行います。ただし、RM-210 同士を連結する拡張ケーブルにフェライトクランプを取り付ける必要はありません。

ご注意

- 連結金具 A には、予備のねじ穴が 2 カ所あります。指示したねじ穴が損傷している場合は、予備のねじ穴を利用して 2 台を連結させてください。
- 両機器の間で接続間違いやケーブルのゆるみがあれば、金具取付ねじをすべて外し、もう一度ねじを締めて連結させてください。

■ 壁掛けで使用するとき

N-8610RM を壁に取り付けるときは、別売のリモートマイク壁掛金具 WB-RM200 を使用します。

● N-8610RM の取り付けかた

1 リモートマイク壁掛金具 WB-RM200 を壁に取り付ける。

このとき、LAN ケーブルを金具の切り欠き部から外に出しておきます。

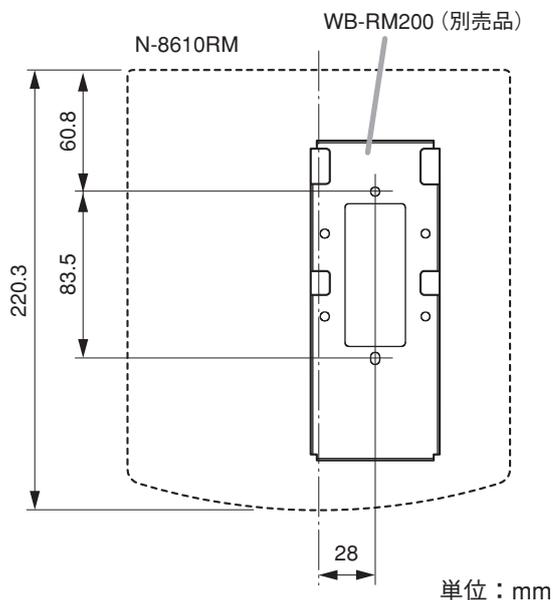
※ WB-RM200 に付属の壁取付ねじは、スイッチボックス用と壁直付け用の2種類がありますので、取付面に応じて使い分けてください。

スイッチボックス用：小ねじ M3.5 × 20
壁直付け用：タッピンねじ 4 × 25

警告

- 壁掛金具類を含む全重量に十分耐えられる強度のある所に取り付けてください。十分な強度がないと落下して、けがの原因となります。
- 壁掛金具は、必ずねじを2本使用して壁に取り付けてください。

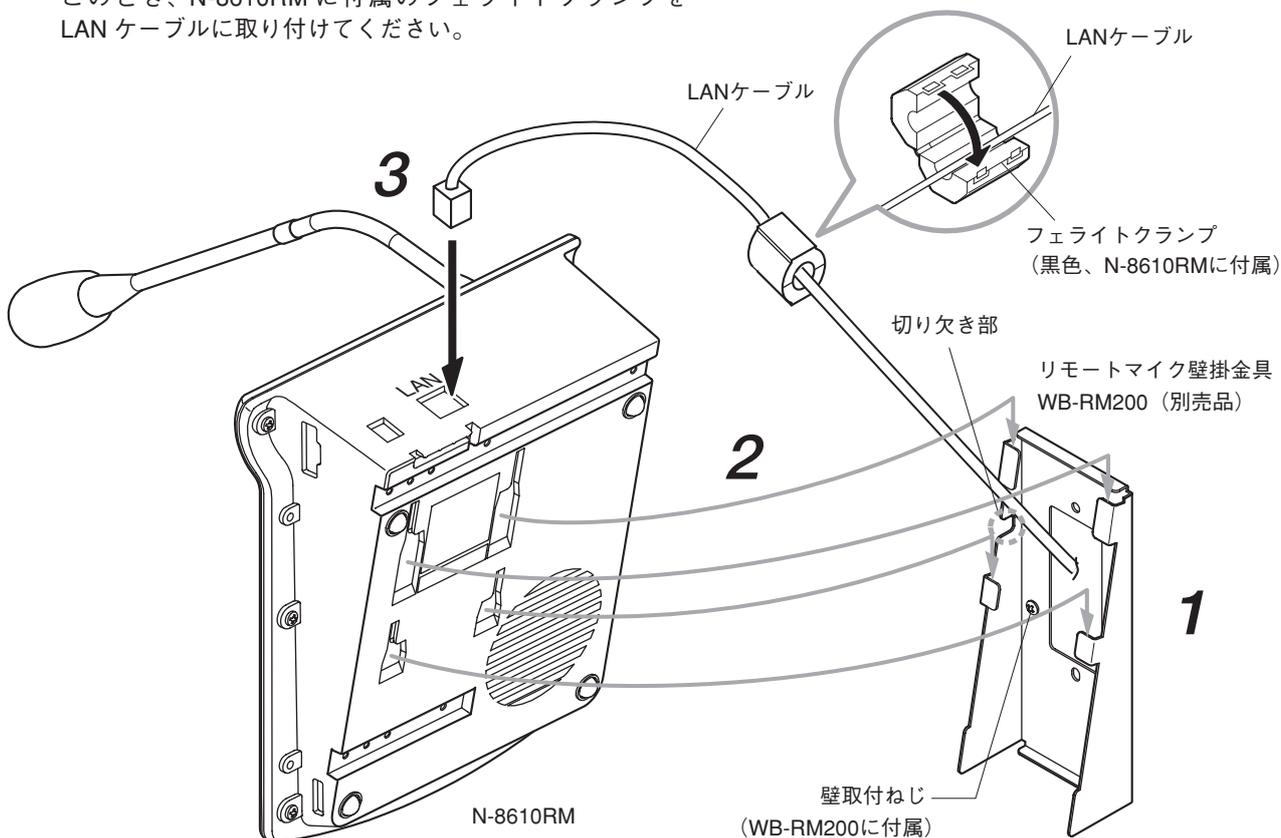
[WB-RM200 取付寸法]



2 N-8610RM の底面を WB-RM200 に引っ掛ける。

3 LAN ケーブルを N-8610RM の LAN 端子に接続する。

このとき、N-8610RM に付属のフェライトクランプを LAN ケーブルに取り付けてください。



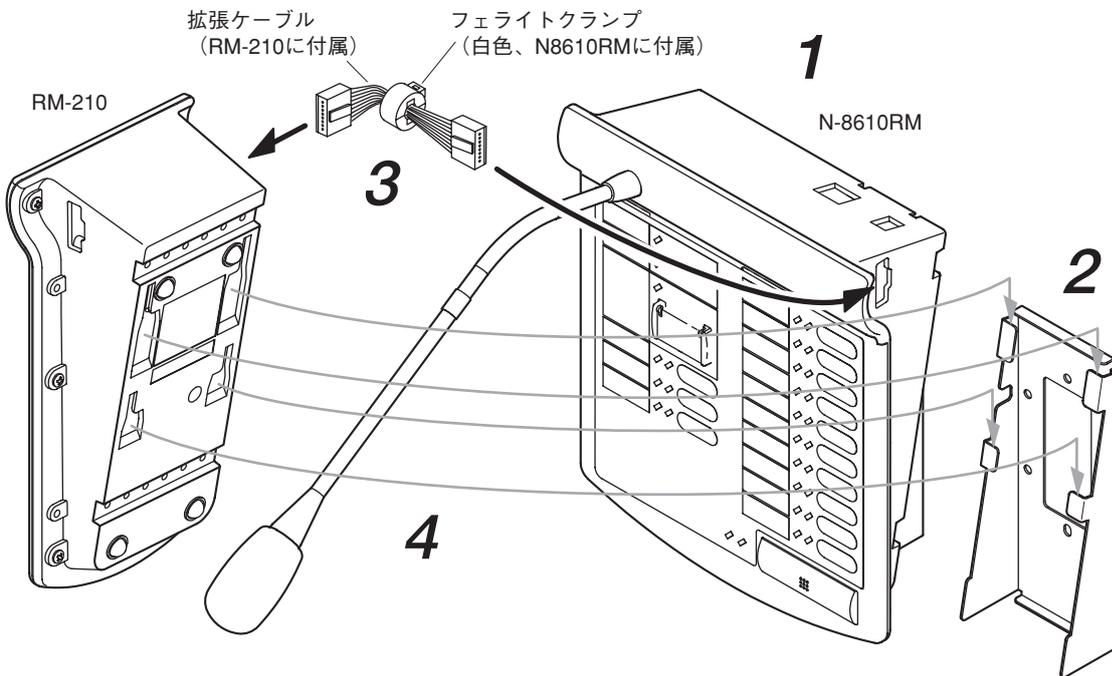
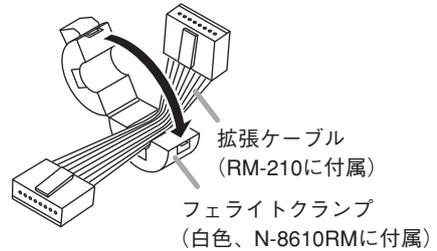
● RM-210 の取り付けかた

RM-210 を壁に取り付けるときは、別売のリモートマイク壁掛金具 WB-RM200 を使用します。

- 1 N-8610RM を壁に取り付ける。(前ページ参照)
- 2 RM-210 取り付け用の WB-RM200 を壁に取り付ける。
- 3 RM-210 に付属の拡張ケーブルで、N-8610RM 側面の RM-210 接続端子 (EXTENSION) と RM-210 側面の RM 接続端子 (EXTENSION) を接続する。

このとき、N-8610RM に付属のフェライトクランプを拡張ケーブルに取り付けてください。

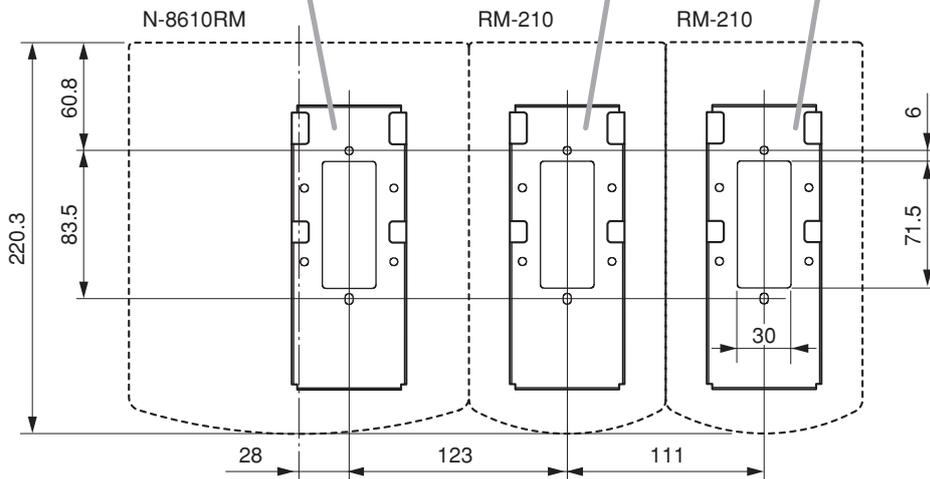
- 4 RM-210 の底面を WB-RM200 に引っ掛ける。



※ RM-210 をさらに連結する場合も、同様の手順で行います。ただし、RM-210 同士を連結する拡張ケーブルにフェライトクランプを取り付ける必要はありません。

リモートマイク壁掛金具 WB-RM200 (別売品)

[WB-RM200 取付寸法] WB-RM200 (別売品) WB-RM200 (別売品) WB-RM200 (必要に応じて、RM-210 をもう 1 台増設する場合)



単位：mm

■ リモートマイクの表示ラベルの取り付け

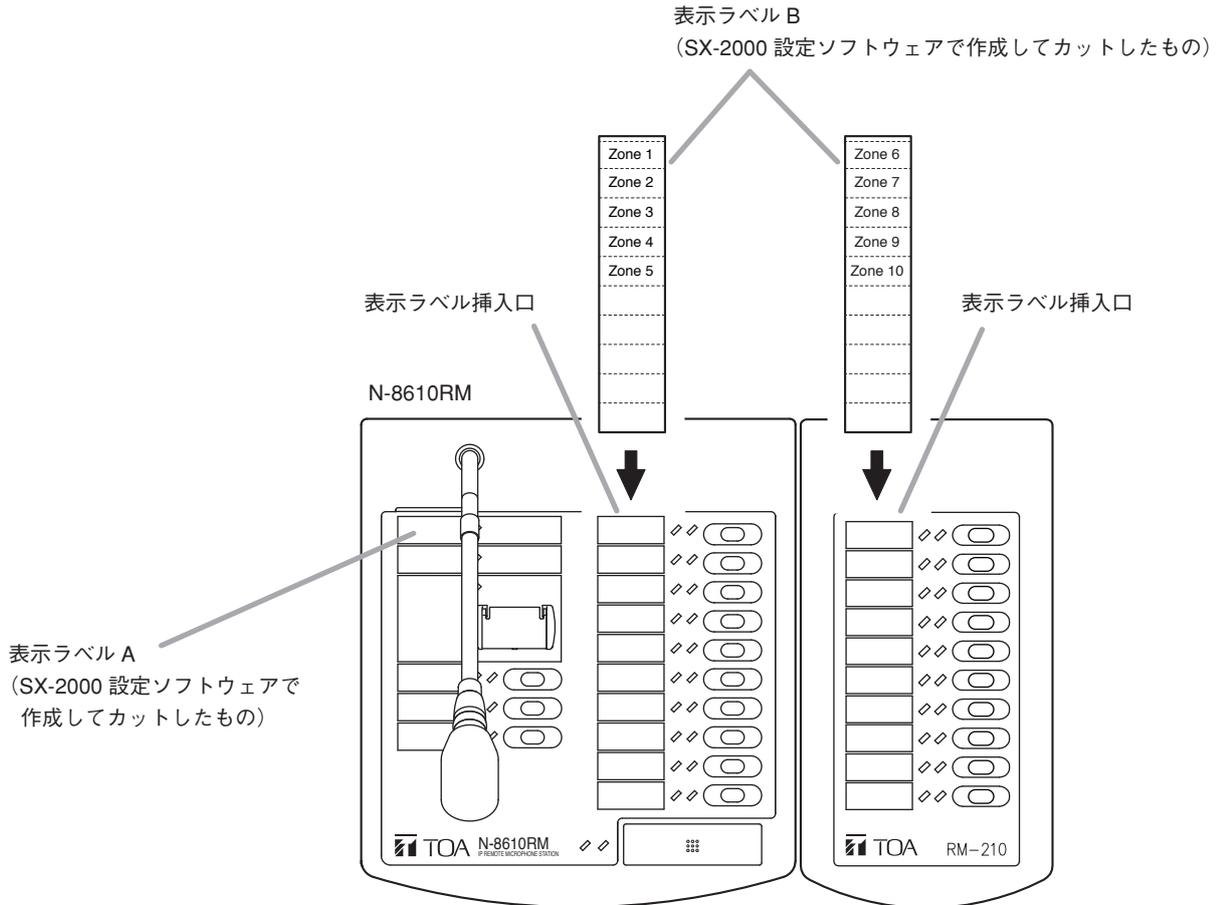
● SX-2000 設定ソフトウェアで表示ラベルを作成する

SX-2000 設定ソフトウェアを使って、N-8610RM と RM-210 の機能キーに割り当てた名称を印刷できます。印刷後、はさみで切り取り、表示ラベルとして使用します。表示ラベルは、厚さ 0.2 mm 以下の紙を使用してください。

※ SX-2000 設定ソフトウェアによる表示ラベルの作りかた、および印刷のしかたについては、SX-2000 シリーズに付属のソフトウェア取扱説明書「リモートマイクの表示ラベルを印刷する」をお読みください。

● 表示ラベルを挿入する

- 指定のサイズに切り取った表示ラベルを、挿入口からしっかりと差し込みます。
- ラベルを取り出すときは、刃物の先端などを使って挿入口から引き出します。



● 表示ラベルが正しく印刷されない場合

パソコンの設定環境によっては、SX-2000 設定ソフトウェアを使って作成した表示ラベルが正しいサイズで印刷されないことがあります。そのときは、以下の方法で表示ラベルを作成してください。

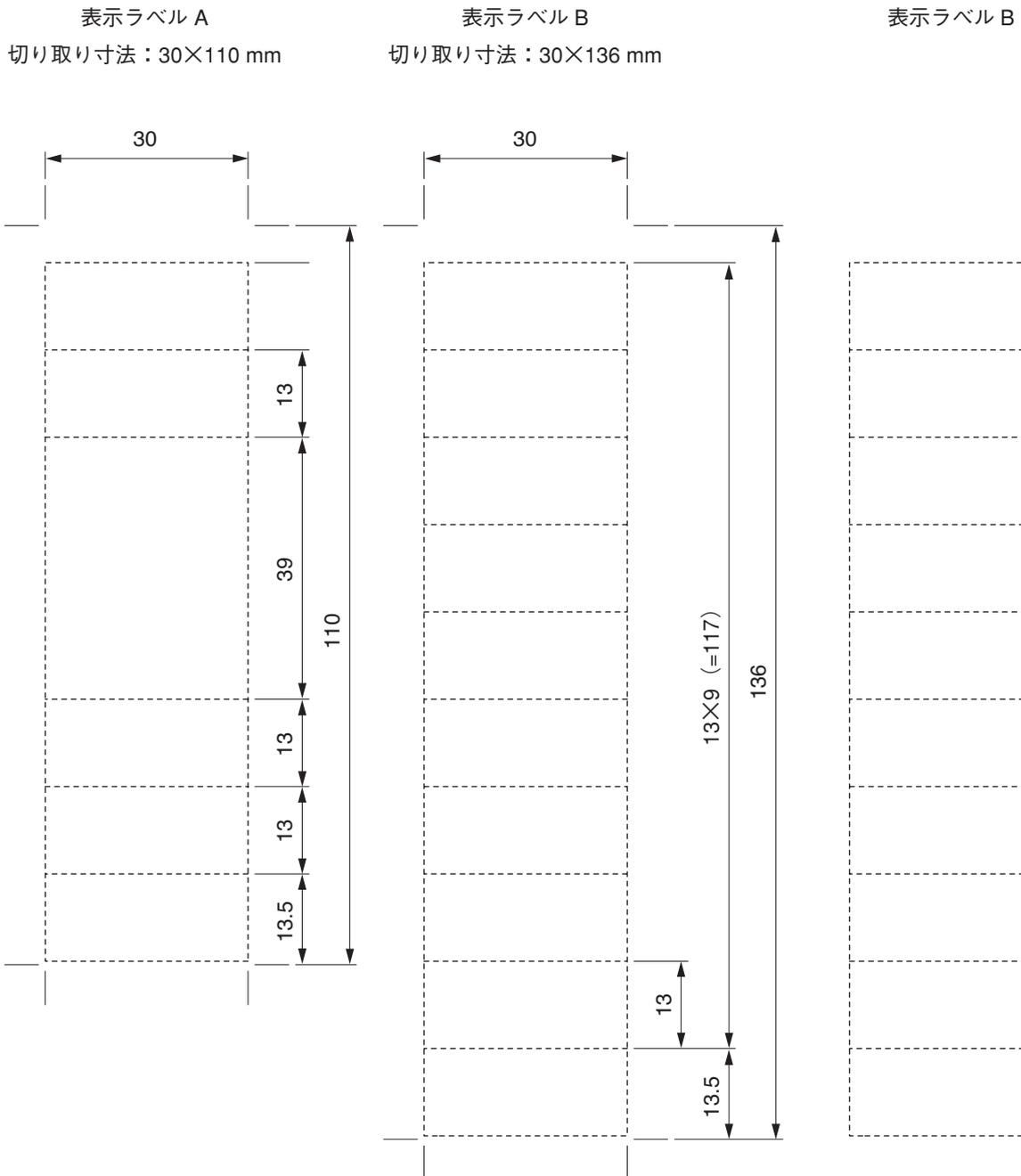
(1) 手書きで作成する場合

以下の「表示ラベル寸法図」を厚さ 0.2 mm 以下の紙にコピーし、表示内容を記入して、ガイドラインに合わせて切り取ってください。

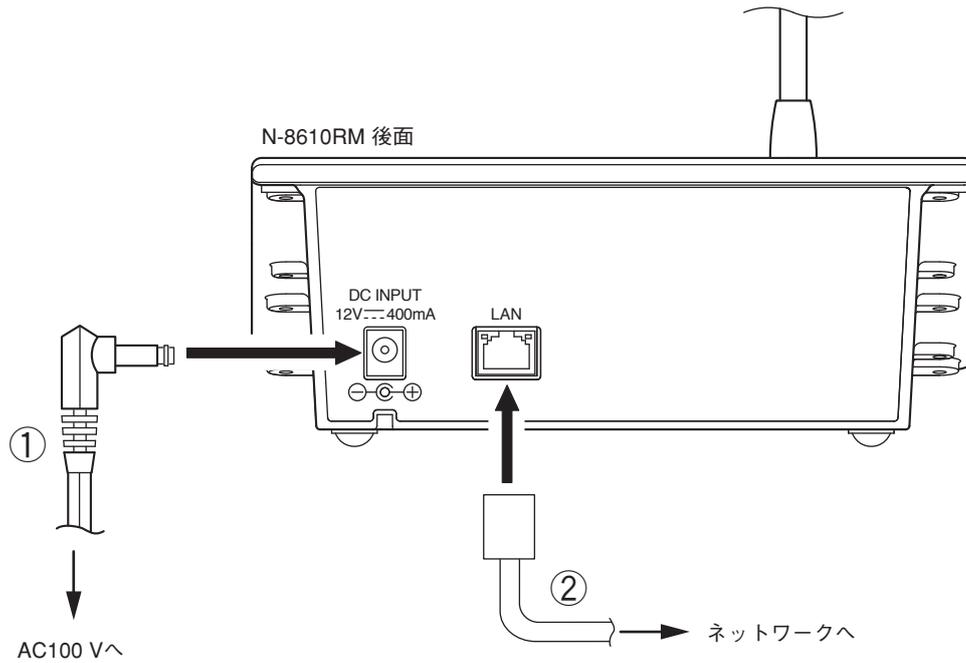
(2) パソコン、ワードプロセッサなどで作成する場合

以下の「表示ラベル寸法図」に従って作成し、厚さ 0.2 mm 以下の紙に印刷して、指定寸法に切り取ってください。

[表示ラベル寸法図]



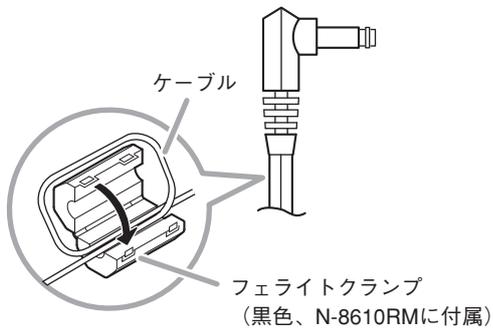
接続のしかた



① AC アダプター端子の接続

AC アダプター AD-1215P を接続します。

※ このケーブルには、フェライトクランプ（黒色、N-8610RM に付属）を装着してください。



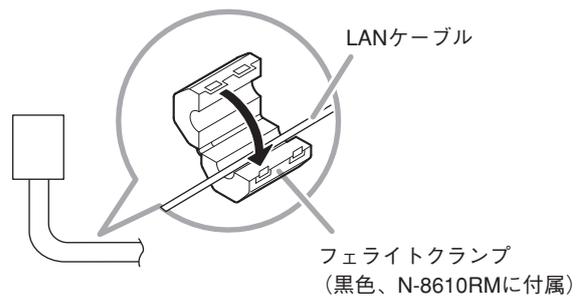
② ネットワーク接続端子の接続

10BASE-T/100BASE-TX のネットワークに自動判別で接続できます。

IEEE802.3af 準拠の PoE (Power over Ethernet) 対応スイッチングハブと接続すれば、AC アダプターなしでも動作します。（接続のしかたについては、スイッチングハブに付属の説明書をお読みください。）

この接続には、UTP カテゴリー 5 規格以上のストレートケーブルを使用してください。

※ このケーブルには、フェライトクランプ（黒色、N-8610RM に付属）を装着してください。



付属品、別売品

■ 付属品

CD *	1
フェライトクランプ (黒)	2
フェライトクランプ (白色)	1

* CD には、設定用の N-8000 設定ソフトウェア、N-8000 シリーズ取扱説明書などが入っています。

CD をパソコンのドライブに入れると、セットアップガイドが自動的にスタートしますので、詳しくはそちらをお読みください。

■ ご注意

お持ちのパソコンの CD ドライブがオートラン機能に対応していない場合、CD を挿入してもセットアップガイドは自動的に起動しません。

その場合は、エクスプローラやマイコンピュータで以下のファイルを実行するか、タスクバーの [スタート→ファイル名を指定して実行] で以下のコマンドを入力してください。

< CD の入っているドライブ > ¥index.html

例：d ドライブに CD を挿入している場合

→ d:¥index.html

■ 別売品

AC アダプター	: AD-1215P
リモートマイク拡張ユニット	: RM-210
リモートマイク壁掛金具	: WB-RM200

バージョンアップ情報

- ファームウェア、N-8000 設定ソフトウェア、および N-8000 シリーズ取扱説明書の最新版を TOA 商品データダウンロードサイト (<http://www.toa-products.com/>) で公開しています。最新のものを上記サイトからダウンロードしてお使いください。
- ファームウェアのバージョンは、ブラウザから本機に接続すると、システム管理画面で確認できます。
- ソフトウェアのバージョンは、ヘルプメニューから確認できます。
- 説明書のバージョンは、最終ページ右下の作成年月で確認できます。
(例) 2013 年 10 月作成の場合：201310



商品の価格・在庫・修理などのお問い合わせ、およびカタログのご請求については、取り扱い店または最寄りの営業所へお申し付けください。

TOA お客様相談センター

商品の内容や組み合わせ、設置方法などについての技術的なお問い合わせにお応えします。
受付時間 9:00 ~ 17:00 (土日、祝日除く)

フリーダイヤル **0120-108-117**
ナビダイヤル 0570-064-475 (有料)
FAX 0570-017-108 (有料)
※ PHS、IP 電話からはつながりません。

TOA ホームページ <http://www.toa.co.jp/>